

電気安全DVD

番号	DVD名	主な内容	所要時間
1	キュービクル式高圧受電設備のすべて ～基礎構造から安全対策まで～	①基本構造を学ぶ キュービクル式高圧受電設備の特長・しくみ・安全対策 ②事故事例から学ぶ 事故事例に学ぶ(電気主任技術者・電気担当者・工事業者・波及事故) 事故を起こさないための正しい点検方法	37分
2	キュービクル式高圧受電設備のすべて ～波及事故防止のための保守・点検のポイント～	①保守点検の重要性 ②事例に学ぶ保守点検のポイント ③その他の設備対策等のポイント	32分
3	電気事故ゼロをめざして	「漏電」「感電」や「火傷」「火災」「トラッキング現象」の5つの事故事例をとりあげ、その原因を探り、事故を起こさないための対策について、わかりやすく解説。	18分
4	検証！電気的安全	①電気の入口 ②電気の通り道は快適に ③感電・漏電事故を防ぐ ④ショート(短絡)を防ぐ ⑤停電の場合の処置 ⑥災害時に避難する場合	18分
5	感電事故の救急処置 ～もし、あなたが事故現場に直面したら～	①感電とは？ ②事故事例に学ぶ正しい救急処置 (キュービクル内での感電事故・アーク火傷を負った事故・感電により脚立から墜落した事故) ③感電を防ぐための対策	32分
6	ヒューマンエラーによる 事故を防ぐ	実際の事故事例を参考に、ヒューマンエラーを起こす人間の行動を心理学的な観点から分析し、事故につながらないようにするための具体的な防止対策をご紹介します。 ①ヒューマンエラーとは何か？ ②ヒューマンエラーによる事故を防ぐための基本 知覚段階のヒューマンエラー・判断段階のヒューマンエラー・行動段階のヒューマンエラー	28分
7	なぜ事故が起きたのか？ ～電気事故事例～	受電設備で発生した、「感電」「アーク火傷」の事故例をとりあげ、なぜ事故が起きたのか、その原因を探るとともに、事故防止対策を学びます。また、「キュービクル式高圧受電設備」の概要や、保守管理するうえで気をつけなければならないことなどを、わかりやすく説明。	18分
8	追跡！日常作業の電気事故 7つの低圧電気事故	1.油断大敵！測定や点検時の事故 ①負荷電流測定時のアークによる火傷事故 ②電圧測定時の感電死亡事故 ③PCB使用電気機器銘板確認中の感電死亡事故 2.ルール違反は事故のもと！不安全行動が招く事故 ④電磁開閉器取替作業中の感電死亡事故 ⑤低圧配電盤点検中の感電死亡事故 3.作業前に確認！チームの連携ミスが招く事故 ⑥分電盤で作業中の感電死亡事故 ⑦工作機械整備中の感電死亡事故	30分
9	新・低圧電気取扱の基礎知識 見てナットク！低圧電気の基礎	①低圧の電気の危険性 ②漏電 ③接地 ④短絡 ⑤電気絶縁	29分
10	新・低圧電気取扱の基礎知識 使い方がわかる！安全作業用具	①絶縁用保護具・絶縁用防具等 ②絶縁用防護具 ③検電器 ④その他の安全作業用具 ⑤安全作業用具の管理	27分
11	新・低圧電気取扱の基礎知識 動きがわかる！低圧活線作業・活線近接作業	①作業者の絶縁保護 ②停電回路に対する措置 ③充電回路の絶縁防護 ④作業管理	28分
12	ここがポイント！日常巡視 ～電気事故を未然に防ぐ～	①引込設備 ②高圧受電設備 ③低圧配電設備 ④配線設備・負荷設備 日常巡視のポイント	27分
13	感電事故 ここがポイント！ 救急処置	①感電事故の救急処置 ②やけどの応急手当 ③骨折の応急手当 ④熱中症の応急手当 救急処置のポイント 【付録】 ①AEDの機種による違い ②AED使用時の注意点 ③人工呼吸の方法	本編32分 付録14分
14	潜入！低圧電気の事故現場	①電動工具の漏電による感電死亡事故 ②交流アーク溶接機による感電死亡事故 ③誤接続による感電死亡事故 ④低圧配線作業中の感電死亡事故 ⑤分電盤で作業中にアーク火傷事故	23分
15	ここがポイント！電気的安全	①電気の流れ(電気が作られ、工場・事業所などに届くまで) ②感電・漏電事故を防ぐ(感電・漏電の仕組み、アース線や漏電遮断器などの防止対策) ③ショートを防ぐ(ショートの仕組み) ④定格電流を守る(定格電流の解説、実験映像) ⑤電気の通り道を守る(プラグの悪い例、トラッキング現象) ⑥安全チェック(プラグ・コードの取り扱い方や注意点、感電時や停電時の対処方法)	23分